

猫の不妊・去勢手術支援のための 「ガバメントクラウドファンディング」の実施について

本市では、ふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」を利用したクラウドファンディング型でふるさと納税を募る仕組みの「ガバメントクラウドファンディング^{注 1}」において、望まれない猫の無秩序な繁殖を抑制し、殺処分や糞尿などによる被害を減らすことを目的としたプロジェクトを実施します。

【目的】

本市では、人と動物が共生できる社会を目指し、猫の不妊去勢手術費用の一部を補助する事業を平成 27 年度から実施しております。これまでに 1,200 頭以上の猫の手術に対し補助を行うことで、望まれない猫の繁殖を抑制し、殺処分や糞尿などによる被害が少しでも減るよう取り組んでまいりました。

本プロジェクトは、この取組をより一層進めていくものであり、また、この機会を通じて、市内の猫に関する現状を多くの方々に知っていただき、動物愛護についての関心と理解を深めてもらうことを目的としています。

- ◆プロジェクト名 : 人と猫が幸せに暮らせるまち甲府を目指して！
～猫の不妊・去勢手術支援プロジェクト～
- ◆募集額 : 150 万円（オス 150 頭、メス 150 頭分に相当）
- ◆期間 : 令和 2 年 10 月 12 日～令和 3 年 1 月 9 日
- ◆寄附金の使い道 : 猫の不妊去勢手術費の補助
（オス：4,000 円/頭、メス：6,000 円/頭）
- ◆返礼品 : お礼状のみ送付させていただきます。
- ◆税額控除 : ふるさと納税制度による控除が受けられます。
- ◆寄附の方法 : ふるさとチョイスのホームページから申し込んでください。

注 1 2013 年 9 月にトラストバンクが提供したクラウドファンディング型でふるさと納税を募る仕組み。自治体がプロジェクトオーナーとなり、関心や共感を呼ぶプロジェクトを立ち上げることで、広く資金を調達する。寄附者は自らの意思で寄附金の使い道を選ぶことができる。GCF では、自治体が地域課題に対する具体的な解決策、必要な寄附金と使い道、寄附金を集める期間などを提示する。2020 年 1 月時点で寄附総額 70 億円を突破し、680 以上のプロジェクトが実施された。「2019 年度グッドデザイン賞」を受賞。